様式３(2020.08改)

作成日　令和　２年　9月　10日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700669
事業所名	グループホームオレンジ

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地域の防災訓練や祭礼、文化祭、産業まつりなどに積極的に参加したり、地域医療と福祉の拠点を担っている事業所主催のふれあい夏祭りや昭和村、餅つき大会には、毎年大勢の地域の方が集い入居者と一緒に交流をしていたが、新型コロナウィルス感染症の影響で地域との関わりは足踏みをしている。ホームの行事や様子などを写真入りのおたよりにし、掲示板に掲示したり地域の役職に配布したりして地域との関わりが途切れない様にしている。敷地にある売店や社に出かけたり桜並木を散策したりして、地域の風情や四季の移ろいが忘れない様に努めている。ホームの中で、祭りばやしのBGMを流し、屋台の焼きそばやみたらしなどを食べたり、ゲームや駄菓子などを楽しみながら、盛大に行われていた夏祭りの余韻を楽しめるようにしている。コロナが終息した暁には、地域と関わるイベントや外出なども再開できるように心積もりをしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、家族、町内や老人会会長、地域の有識者、役所職員の参加を得て年6回実施している。事業所の運営状況や活動内容の報告をスライドを利用して入居者の生活の様子をわかりやすく紹介している。3月からは書面での会議開催を実施している。運営状況や写真付きの活動報告、感染症対策などをの議題を文書にして、地域や家族、行政に発送し、意見や反響などを聴取している。会議開催可能になるまで、家族や地域との情報のパイプが途切れないよう継続をしていく予定である。情報や意見、提案等はその場で話し合い記録をして、職員会議やケース検討会議などで協議しサービスの向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	書面での運営推進会議開催まで役場の担当者が毎回参加し、情報やアドバイスを得ている。日頃から担当者とは電話やメールで入居者の状況や施設の空き状況、地域の困難事例などの情報を交換している。担当窓口には、認定書類や申請の代行業務、活動報告やサービスの内容などを伝え、良好な協力関係を深めている。また、2月までは、町主催の地域ケア会議に参加したり、文化祭や産業まつり、研修会に参加したりしてサービスの向上に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは面会時や家族会、運営推進会議や行事の折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。入居者や家族アンケートを実施して接遇や、サービス内容、施設の環境などについて意見を聞き内容を分析し、職員で共有してサービスの向上に役立てている。意見箱を設置し意見を述べやすい環境を整えたり、オレンジ通信を年4回発行し家族に安心を届けている。コロナ禍においては愛知県の情報を確認しながら、リモートで面会を実施している。今後は法人として状況を確認しながら段階的な緩和策も検討していく方向にある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として3月からは書面での会議開催を実施している。運営状況や写真付きの活動報告、感染症対策などをの議題を文書にして、地域や家族、行政に発送し、意見や反響などを聴取している。地域との関わりが足踏み状態の中で、入居者が地域との関わりや風情や四季の移ろいが忘れない様に、入居者の意見も取り入れながらホーム内で楽しめる行事やイベントなどを職員間で工夫して実施している。家族との面会については情報を確認しながらリモートで面会を実施している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										